

Sumitomo Chemical Group 自利利他 ACTION

住友化学グループでは、サステナビリティ推進を加速していくために、全役職員一人ひとりが企業理念を共有し、サステナビリティに関する理解を深め、グループ一体となって取り組みを進めていくことが重要であると考えています。こうした全員参加を促進する取り組みとして2014年から「グローバルプロジェクト」を実施しています。この取り組みでは、専用ウェブサイト上で、設定したテーマに関する理解を深めるとともに、自らの考えや行動の発信、共感を共有することを通じて、グループ一体感の醸成とサステナビリティの推進に向けたアクションを促進することを目指しています。取り組みを開始してから10年

目を迎える2023年には、住友の事業精神「自利利他 公私一如」をグループの社員一人ひとりのアクションにつなげるという思いを含め、「自利利他 ACTION」に名称を変更し、活動を推進しています。

2023年の取り組み

2023年は、中期経営計画(2022～2024年度)で掲げる広義のGXの一つである「カーボンニュートラル」をテーマに、2050年カーボンニュートラル実現の必要性や、実現に向けた当社グループの取り組みのグランドデザイン、日常におけるCO₂削減に向けた取り組み事例などについて理解を深めてもらい、世界中の当社グループ役職員が日々の生活や業務においてCO₂削減のために心掛けていることなどを投稿し、共有しました。

タイトル：「自利利他 ACTION 2023 -Shape Our Sustainable Future with JIRI RITA-」

テーマ： あなたのアクションでカーボンニュートラルな未来を

参加結果： 参加会社数 113社
アクション数※ 26,364件

本取り組みを通じて得られたもの：

- ・トップメッセージや取り組み事例の紹介を通じて、カーボンニュートラル実現に向けた理解と実践が促進されました。
- ・サステナビリティに関する共通のテーマのもと、サイト内で活発なコミュニケーションがグローバルに行われ、グループの一体感を醸成することができました。

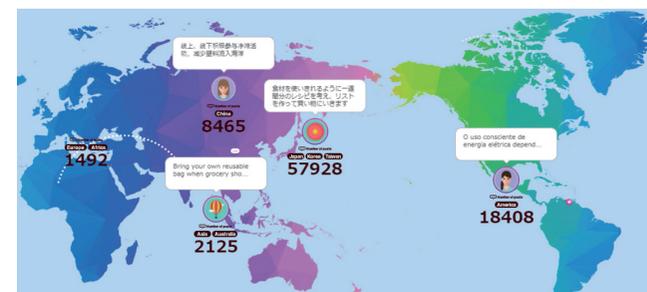
※ 投稿・共感コメント数

■ これまでの取り組み



これまでの取り組み

<https://www.sumitomo-chem.co.jp/sustainability/management/promotion/globalproject/archive/>



世界中の役職員からたくさんの投稿や共感コメントが寄せられました。